



かのん便り 春号

2013年もあっという間に3月をむかえることとなり“かのん便り春号”をお届けする月となりました。皆さ~んお元気ですか？？
“かのん”的スタッフは元気いっぱいですよ～(^o^)/

皆さんのが一生懸命に作り上げた素敵なお品の数々…憶えていますか？あの“文化祭”を。私たちスタッフにとっても初めての試みで上手くいかれましたが、お蔭様で心温まる素晴らしい文化祭となりました。ありがとうございました。
是非とも、皆さんの素敵なお品をご覧下さい。

株式会社 山梨福祉総研
発行 広報委員会
発行日 平成25年3月1日

かのん文化祭2012

平成24年11月18日 桃源文化会館



次世代育成計画

当社では、社員の職業生活と家庭生活を両立させるための制度を導入し、社員の能力を十分発揮できるよう、働きやすい環境を整えています。

詳しくは株式会社山梨福祉総研 総務課までお問い合わせください。

電話 055-279-2510

kaNOn

<http://www8.plala.or.jp/rehakanon/>

これで検索！スタッフブログ毎月更新中！

山梨福祉総研



認知症について

前回の続きです。今回は3つの症状についてのアドバイスを介護・看護・リハビリの視点から皆様にお伝えします。

徘徊

本人にとっては目的があつて歩き回っていることが多いので、頭ごなしに怒らず「どこに行きたいのか・何をしたいのか」など否定はせずによく話を聞く。また、歩き回ってしまうという行動の前に何らかの前兆があれば、事前対応として声かけなどが必要ですので観察が重要になります。

POINT 1: 「これから暗くなってしまうのでその用事は明日にしましょう」「その用事は私が午前中に済ませておきました。伝えなくてごめんなさい」「夜になったから一晩泊まっていってください」など優しく声掛けをしてみると良いです。

POINT 2: 徘徊する時間が大体同じ方は、その時間に散歩等一緒に外出するのも良い方法です。

POINT 3: 名前・住所・電話番号など身分のわかる物を普段から身に付け、交番や隣近所、行きそうな場所等へ徘徊の可能性について話しておき、保護・連絡の協力をお願いすることが良いです。

注意！！

移動機会が多くなる分、転倒し骨折などの危険性があるので、住宅環境整備（行動範囲内に障害物を置かない・段差をなくす・階段や廊下の電気をつけておくなど）が必要です。

物取られ妄想

強く否定をせず、まずは話を聴きましょう！

POINT 1: 気持ちを落ち着かせ、無くなった物と一緒に考え探し、見つけても「ここにあったじゃない！」とは言わず、そっと見つかりやすい所に置いて「ここ探した？」と聞き本人に見つけてもらいましょう。または代わりのものを渡し、探している間に違う話へ持っていき気をそらすことも効果的です。

注意！！

物を探す動作は無理な格好になり、急いでしまって事故や転倒転落の恐れがあるので気をつけて！

着衣失行

自覚症状がなく厚着をしたり、着る順番を忘れたり上下どちらを着るかも分からなくなることがあります。

POINT 1: 間違いを指摘するのではなく、どこまで出来てどこまで出来ないのかを見極め、本人のペースに合わせ気持ちよく手伝い、さりげなく介助を行ないましょう。

POINT 2: 一緒に練習をして出来た事を一緒に喜び、間違えた時などは怒らず「今流行の着方ですね」などと言うのも効果的です。

POINT 3: 衣類調整の場合などは「丁度その服洗濯しようと思っていたの、お気に入りの服だからきれいにしないとね」などと気持ちよく声を掛けてみましょう！

注意！！とアドバイス！！

片側に麻痺がある場合、着る時は麻痺側から、脱ぐ時は健側からです！着脱しやすい服に（ゴム・マジックテープなど）前後がわかるように印を付けると分かり易くなります！

総合的に

本人の尊厳を大切にし、話をよく聴くことが基本です。認知症の疑いがある場合は、本人・家族が信頼のおける医師の診察を受け、適切な治療を受けられるようにしましょう。

認知症の方の体調不良時は本人自身が気付かない場合や、身体の不調を別の方法で（イライラ・騒ぐ・ぐったりするなど）訴える場合があります。いつもと違う行動をとるときは、熱はないか？食欲はあるか？排尿・便は普通か？など日頃の様々な出来事を観察し「おかしい」と思ったら急の為に病院へ受診することを勧めます。病院へ行ったたら、どこがいつもと違うのかを先生に伝えてください。